

【プロジェクト概要】

遠野市は、20 年以上前から「地域の暮らしぶりを体感することが感動的であり、それこそが旅の資源である」をコンセプトに各種ツーリズムの実践を行っています。そして、旅行者が地域の人との交流を通して本市が「第 2 のふるさと」になることを目指しながら、これらを事業化し「遠野に住む人がこのまちに誇りを持つ」ことを目的にしています。

これらのツーリズムのコーディネートやプランニングを担う特定非営利活動法人遠野山・里・暮らしネットワーク（以下：山里ネット）は、地域に住む人や暮らしに焦点を当てた旅のメニュー提供による交流人口（グリーン・ツーリズム）の増加、移住定住の促進、遠野自動車学校の合宿免許とグリーン・ツーリズムのコラボ企画、農家民宿や農家レストラン、直売所などの起業支援などのコーディネート業務をスタッフ 7 名で行っています。

これまでの取り組みとして、グリーン・ツーリズムの受入者数は、令和元年は年間 9,000 人泊を超え、平成 17 年と比較して 3.2 倍の成長を遂げています。「体験よりも体感」をモットーにした各種取り組みにより平成 27 年度農水省ディスカバー農山漁村の宝「グローバル賞」や総務省令和 3 年度ふるさとづくり大賞「総務大臣賞」を受賞しています。他地域には珍しい民間団体による中間支援を行っていることも特徴です。

令和元年度には、地域社会の継続的な活性化を図り、住民や団体、



【パートナー】

○田村 隆雅

（特定非営利活動法人遠野山・里・暮らしネットワーク 主任コーディネーター）

東京都江戸川区出身。2004 年に遠野市に移住し、同 NPO 入社。「ここに住む人がこの地域に誇りを持ち、そのためのグリーン・ツーリズムやコミュニティビジネスである」との考えの下、現在は事業計画や資金確保、コーディネートが主な業務。最近では、マウンテンバイクツアーのガイドも実践している。コロナ禍でも農家民宿の開業を積極的に支援し、遠野旅の産地直売所や各種ツアー遠野市民対象の超マイクロツーリズムやオンラインツアー、マウンテンバイクツアー等、新たな取り組みに多数携わる。

【求める人物】

・地域住民との交流を楽しみ、良好な人間関係を築ける方

企業が持続的に参画し、観光客の多様なニーズに対応するためのワンストップ窓口営業所「遠野旅の産地直売所」を遠野駅前に開設しました。農家民宿や農家レストラン、中心市街地の商店、周辺部の農家などと連携しながら、まちぶら（中心市街地の商店でのちょっと変わった体験）、さとぶら（農家などでの地域生活体験やアクティビティ）などを提供するとともに、本市のビールの里構想の中から生まれたビアツーリズム「TONO Japan Hop Country」や各種団体と協働でのツアー企画を現在販売中です。また別事業として、集落の活性化を地域住民と協働で行う農村 RMO 等の地域活性化事業にも力を入れていきます。

今回の募集では、これらのコンテンツの充実や旅行客増に対応するためのコーディネーターやガイド、プロモーション活動のサポート等の人材確保を行います。遠野旅の産地直売所の取り組みや地域活性化事業を、遠野民泊協会や地域住民、市内関係団体と協働しながら実施していきます。

日本各地でも地域全体を巻き込みながらコーディネートをしていく中間支援組織が求められています。遠野のこの取り組みが進めば、日本の農泊やツーリズムの未来を変えていくことのモデルになるかもしれません。地道な取り組みですが、だからこそ、地域コミュニティに入り込み、縁をきづきながら、遠野に住むことに誇っていただけるような方と力を合わせれば、遠野旅の産地直売所構想は更に躍進できるはずです。お待ちしております。



・好奇心にあふれ、遠野の新たな魅力を発見し、事業構想を描ける方

・地域住民や関係団体と協働したツアー企画の立案、実施、調整役として活躍できる方

【ミッション / ロードマップ】

1 年目：遠野旅の産地直売所や遠野山里ネットの事業に参画しながら、地域住民や関係団体等との関係の構築や課題等の把握と新たな魅力の発掘。

2～3 年目：遠野旅の産地直売所や遠野山里ネットの事業を継続しながら、把握した課題や新たな魅力を元に、その解決を図るコンテンツの開発と販売を通じた磨き上げ。その後、双方の意向が沿えば当法人の職員として入社してもらう予定です。